



園長先生  
おヌヌメ



最近、絵本の紹介を書くことで、昔の子育の記憶を思い出し、1番忙しい仕事と子育ての両立時期に子どもとゆっくりに過ごす大切な時間として絵本の読み聞かせを続けていたなーと自己肯定感を高めています。(笑)  
今回、久しぶりに0才児のすみれぐみの子ども達に絵本を読みたくなり読んでみました。  
「おぼけのせかい」はとんてい「け」の場面から立ち上がり、「おぼけ」になってとんてい「け」では「ウオー」と興奮しながら近づいて絵本を指さしていましたよ。  
それぞれの反応があり楽しい時間を過ごしました。我が子の今の年齢の反応楽しんでみてください。  
追伸。  
絵本を読み終わり片付けていると大きな声を出して何かを訴えている様子のすみれ組さん。  
「もって読んで怒るんです」と先生。 家でも見られると思いますよ。かわいいイピアピール姿

主任



とまがっこう



このタイトル「どろぼうがっこう」と読み上げるだけで、子どもたちは目をキラキラさせて、耳を傾けてくれます。  
まぬけな校長先生と生徒たちとのちなちなお話です。  
「ぬきあし さしあし しのみあし」のせりふを一緒に声に出し、たのしんでほしいです。  
作者かこさとしさんのシリーズ絵本となっておりますので、続きのお話もぜひ手にとってみてください。

すみれぐみ



「しーんとした地面から「もこ」と不思議な形が生まれます。不思議な形は、大きくなったり、膨らんだりして最後は「しーん」...。シュールな世界観に子ども達は興味津々。擬音にニコツツしたり、絵をじーと見たりして楽しんでいきます。

ちゅうりつぱぐみ



たまごの黄身たまちゃん 白身のらんちゃん が、離れたりくっいたりしているお話です。  
「先生、これよんでー」と子ども達の大好きな一冊です。  
たまちゃんのいるいるな表情にもご注目です。

ひまわりぐみ



怪物園はたくさんの怪物たちを乗せて長い旅を続け、そして怪物園から抜け出した怪物たちは街の通りを行進し始めたのです。子ども達は表紙から不思議な世界へ引き込まれます。想像がどんどん広がって、怖い怪物たちも美しく見える素敵な描写。  
「せんせい～読んで～!!」好奇心旺盛な子ども達が何度も楽しめる大好きな絵本です。



ゆりぐみ



11びきのねこたちが、恐竜の子 ジャパリに出会います。背中に乗せてもらい、トコトコ進んでいくと...  
「ザーン。」と、どろんこ沼の中!!  
水あそびやどろんこあそびが大好きな子どもたちは、何度も「ザーン。」とどろんこの中に落とされるねこたちの姿がとってもおもしろいようで、毎回楽しそうに笑いながらみている絵本です。

今月おヌヌメ絵本



名作「ぐりとぐら」シリーズの絵本の一冊です。  
これからの季節にピッタリ!! 水着姿のぐりとぐらがかわい絵本です。  
のねずみのぐりとぐらが海での大冒険をする物語で、泳げなかつたぐりとぐらが、海坊主からいろんな泳ぎ方を教えてもらうところが、とても楽しい絵本です。